

第 3 章 保 健

第 1 節 母子保健

1 母子保健対策

表 1 管内市町別母子保健対策

(平成 29 年度)

		かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
妊娠届	窓 口	ほのぼの健康館	健康センター松任、 鶴来保健センター	健康推進課 (保健センター内)	健康推進課	保健センター
	保 健 指 導 の 実 施 等	パンフレット配布、アンケート実施、保健師・栄養士が面接	パンフレット配布、アンケート実施、保健師・助産師が面接	パンフレット配布、アンケート実施、保健師・栄養士が面接	パンフレット配布、アンケート実施 保健師・栄養士が面接	パンフレット配布、アンケート実施、保健師が面接
妊婦教室 両親学級		○	○	○	○	○
妊産婦訪問		面接等で把握したハイリスク妊婦や医療連携のあったケース、産婦全数	若年・高齢初産婦多胎妊婦、その他のハイリスク妊婦、産婦全数	若年・高齢初産婦、多胎妊婦、その他のハイリスク妊婦、産婦全数	面接等で把握したハイリスク妊婦や医療連携のあったケース、産婦全数	面接等で把握したハイリスク妊婦や医療連携のあったケース、産婦全数
出生届	窓 口	市民課、七塚・高松サビセンター	市民課	市民課	町民課	住民課
	保 健 指 導 の 実 施 等	母子健康手帳の情報 をもらう		母子保健事業のチラシを配布(必要時保健センターへ)	母子保健制度を説明(健康推進課にて)	新生児訪問実施案内を配布
新 生 児 訪 問		全数訪問	全数訪問	全数訪問	全数訪問	全数訪問
母子管理カード 作成時期		妊娠届出時	妊娠届出時	妊娠届出時	出生届出時	出生届出時
乳幼児健診 ・ 相談 *1	1～2ヶ月	●(～3ヶ月未満)	●(～3ヶ月未満)	●(～3ヶ月以内)	●(～3ヶ月未満)	●(～3ヶ月以内)
	3ヶ月					
	4ヶ月	◎	◎	◎	◎	◎
	5ヶ月					○
	6ヶ月	○				
	7ヶ月		○	○	○	
	8ヶ月					
	9ヶ月	●(9～11ヶ月)			●(9～11ヶ月)	●(9～11ヶ月)
	10ヶ月	○	○	○		
	11ヶ月		●(9～13ヶ月以内)	●(11～12ヶ月以内)		
	12ヶ月					
	1歳6ヶ月	◎	◎	◎	◎	◎
2歳	○	○		○		
3歳	◎	◎	◎	◎	◎	
5歳	-	-	-	-	◎	

*1 ◎は健診、○は相談、●は医療機関委託健診

	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
両親学級 妊婦教室	マタニティ教室 保健師・栄養士コース : 年4回 助産師コース : 年4回 場所 : ほのぼの健康館	もうすぐママの健康教室 基礎編 : 年8回 実践編 : 年6回 場所 : 健康センター松任、 鶴来保健センター	プレパパママクラス 第1回 : 年12回 第2回 : 年8回 場所 : 保健センター	新米パパママ教室 回数 : 年4回 場所 : 福祉センター マタニティ教室 回数 : 年4回 場所 : 福祉センター	ハッピープレママセミナー 夏期コース : 1コース4回 冬期コース : 1コース3回 場所 : 保健センター ヤングママセミナー 対象 : 若年妊産婦 回数 : 月1回 場所 : 保健センター

	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
乳幼児相談 要経過観察の教室等	子育て相談 対象 : 乳幼児 回数 : 月2回 場所 : ほのぼの健康館 ごっくん教室(離乳食) 対象 : 6ヶ月児(予約) 回数 : 月1回 場所 : ほのぼの健康館 はいはい教室(育児) 対象 : 10ヶ月児 回数 : 月1回 場所 : ほのぼの健康館 ビーバー教室(虫歯予防) 対象 : 2歳3ヶ月児 回数 : 月1回 場所 : ほのぼの健康館 心と言葉の発達相談 対象 : 要観察児(予約) 回数 : 月1回 場所 : ほのぼの健康館 遊びの教室 対象 : 要観察児、育児不安のあるもの 回数 : 月2回×2コース 場所 : ほのぼの健康館	母子相談 対象 : 乳幼児 回数 : 月3回 場所 : 健康センター松任、 鶴来保健センター もぐもぐ相談(離乳食) 対象 : 7ヶ月児(予約) 回数 : 月2回 場所 : 健康センター松任、 鶴来保健センター 10ヶ月児相談 対象 : 10ヶ月児 回数 : 月3回 場所 : 健康センター松任、 鶴来保健センター 2歳児相談 対象 : 要観察児(個別通知) 回数 : 年18回 場所 : 健康センター松任、 鶴来保健センター 幼児相談 対象 : 発達・言語の要観察児、育児不安(予約) 回数 : 必要時 場所 : 健康センター松任、 鶴来保健センター あそびの教室 対象 : 要観察児 回数 : 月4回 場所 : 福祉ふれあいセンター(発達相談センター管轄で実施)	7ヶ月児相談 対象 : 7ヶ月児 回数 : 月2回 場所 : 保健センター 10ヶ月児相談 対象 : 10ヶ月児 回数 : 月2回 場所 : 保健センター 幼児発達相談 対象 : 発達の遅れがある児(予約) 回数 : 年84回 場所 : 発達相談センター(発達相談センター管轄で実施)	赤ちゃん子ども相談 対象 : 乳幼児 回数 : 月1回 場所 : 福祉センター ほのぼのサロン 対象 : 7ヶ月児 回数 : 月1回 場所 : 福祉センター なかよしサロン 対象 : 2歳4ヶ月児 回数 : 2ヶ月に1回 場所 : 福祉センター 幼児こころと言葉の発達相談 対象 : 言葉の遅れや発達面で気になる児(予約) 回数 : 月1回 場所 : 福祉センター 遊びの教室 対象 : 要観察児、育児不安のある者 回数 : 月1回 場所 : 福祉センター	ひよっこサークル(離乳食教室) 対象 : 5~6ヶ月児(予約) 回数 : 2ヶ月に1回 場所 : 保健センター ベビーマッサージ 対象 : 乳児(予約) 回数 : 月1回 場所 : 保健センター 幼児発達相談 対象 : 言語の遅れ、発達障害の疑いのある幼児(予約) 回数 : 月1~2回 場所 : 保健センター あいうえ教室(ことばの教室) 対象 : 言語発達などの遅れのある幼児 回数 : 月1回 場所 : 保健センター 5歳児事後相談 対象 : 発達障害児など心理相談の必要性のある保護者 回数 : 年3回 場所 : 保健センター 年長児保護者相談会 対象 : 発達障害などの保護者 回数 : 年1回 場所 : 保健センター あいうえ交流会 対象 : 小学生の発達障害などの保護者 回数 : 年1回 場所 : 保健センター

2 相談・訪問指導

表2 対象別相談訪問指導状況

(平成29年度)

区分			妊産婦		新生児 (未熟児除く)		未熟児		乳児 (新生児・未熟児除く)		幼児		その他		計	
			実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延
石川 中央	相談	来所	241	546	1	1	-	-	5	21	1	6	408	718	656	1,292
		電話	274	831	1	3	-	-	2	11	1	4	126	201	404	1,050
	訪問指導	15	23	1	1	6	10	3	4	1	1	1	1	27	40	
河北 地域 センター	相談	来所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	183	260	183	260
		電話	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	53	77	53	77

平成24年度より、訪問業務等を石川中央保健福祉センター（本所）に集約

3 健やか妊娠育児支援強化事業

多胎妊娠や若年妊娠等のハイリスク妊娠に対して、市町及び医療機関、保健福祉センターが連携により、妊娠の早期から出産後の育児に至る経過を支援することにより、保護者の育児不安の軽減と子どもの健やかな成長を促すことを目的とする。

表3-1 多胎妊婦教室

(平成29年度)

事業名	日時及び会場	対象	内容	従事者	参加者延数
二人っ子・三人っ子のママのつどい (年3回)	平成29年8月28日(月) 平成30年3月8日(木) 白山市子育て支援センター げんきっこ 平成29年10月31日(火) 野々市市子育て支援 センター菅原	白山市・野々市 町在住の多胎妊 婦	講話 「多胎妊娠中の過ごし方 等について」 座談会、先輩ママとの交流 実技「腹帯の着脱等」 子育て支援センターの紹介	保健所保健師 市町保健師 助産師 子育て支援センター所長	妊婦 6人 乳幼児 1人 ピアサポーター3人

表3-2 多胎児育児支援教室

(平成29年度)

事業名	日時及び会場	対象	内容	従事者	参加者延数
二人っ子・三人っ子のママのつどい (年2回)	平成29年8月31日(木) 内灘町保健センター 平成29年10月20日(金) かほく市生涯学習センター	かほく市、津幡 町、内灘町在住 の多胎妊婦及び 3歳未満の多胎 児とその保護者	講話・座談会 「妊娠中の過ごし方・多胎 児の育児等」	保健所保健師 市町保健師等 助産師 母子保健推進 員・保育ママ 保育士 子育て支援センター職員	妊婦 1人 産婦 7人 乳幼児 12人

表3-3 ハイリスク妊産婦保健医療連携事業 紹介経路別妊娠週数 (平成29年度)

紹介経路		20週未満	20～23週	24～27週	28～31週	32～35週	36週～	産婦	計
石川中央	市 町	14	1	-	1	1	2	40	59
	その他	-	-	-	-	-	-	1	1
	医療機関	12	3	2	7	9	3	239	275
計		26	4	2	8	10	5	280	335

表3-4 ハイリスク妊産婦保健医療連携事業 リスク要因別件数 (複数計上あり) (平成29年度)

		リスク要因	妊婦	産婦	計
石川中央	多胎	双子	17	10	27
		三つ子以上	-	-	-
	若年	15歳以下	-	-	-
		15～19歳	8	6	14
	高齢	35歳以上	2	23	25
		40歳以上	-	6	6
	未婚		17	25	42
	母の身体的疾病		4	14	18
	母の精神的疾病		9	26	35
	産婦一般健診でEPDS高得点		-	138	138
	その他 (育児不安等)		34	110	144
計		91	358	449	

表3-5 未熟児等母乳哺育支援事業実施数 リスク要因別 (平成29年度)

		リスク要因	実人員	実施回数
石川中央		未熟児	4	4
		多胎児	3	3
		ハイリスク産婦	32	51
		その他	2	4
計		41	62	

4 母親のメンタルヘルス支援事業

母親の育児不安や産後うつ病等の状況を早期に捉えて、市町及び医療機関、保健福祉センターが連携により支援するとともに、妊産婦の心のケアが実施できる体制を整備し、親と子の健やかな成長を促すことを目的とする。

表4-1 産婦一般健康診査におけるEPDS実施状況 (平成29年度)

	管内計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
産後1ヶ月健診受診者数:a	2,120	252	841	601	256	170
EPDS実施者数:b	2,118	251	841	601	255	170
率 (b/a*100)	99.9	99.6	100.0	100.0	99.6	100.0
EPDS9点以上者数:c	219	22	79	75	27	16
率 (c/b*100)	10.3	8.8	9.4	12.5	10.6	9.4

表4-2 要支援者の把握経路及び支援状況 (平成29年度)

	管内計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町	石川中央保健福祉センター
要支援対象者数	445	33	110	78	17	38	169
支援実人数	442	33	108	78	17	37	169
市町・保健福祉センターのみでの支援	439	33	106	78	17	36	169
他機関に紹介	3	-	2	-	-	1	-

表4-3 母子保健支援事例検討会開催状況 (市町主催) (平成29年度)

	管内	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
開催回数	68	12	22	11	11	12

※個別事例検討会を含む

5 講演会・連絡会等

講演会や連絡会等を開催することによって、管内の連携体制の構築を図ることを目的とする。

表5-1 連絡会・検討会

事業内容	実施月日 開催場所	参集者	目的	会議内容	出席 人数
予防接種 母子保健 担当者連絡会	平成30年3月12日 石川県庁行政庁舎 14階1407会議室	市町、保健所	予防接種及び母子保健対策の現状と課題を共有し、事業の効果的・効率的推進を図ることを目的とする。	1 予防接種担当者連絡会 (1) 管内市町累積予防接種実施率について (2) 麻しん集団発生事例について (3) 風しんに関する特定感染症予防指針の一部改正について (4) 定期予防接種実施要領の一部改正について (5) 情報交換 2 母子保健担当者連絡会 (1) 母子保健事業（利用者支援事業・産後ケア等）の予定について (2) 情報交換	11人
発達障害地域 関係者連絡会	平成30年3月12日 石川県庁行政庁舎 14階1407会議室	市町、保健所	発達障害に関わる支援者が参集し、地域の実情に応じた早期発見、療育体制等について検討を行い、地域における支援体制の強化を図る。	1 講義 「発達障害児の療育について」 講師：石川療育センター 外来課長 谷村 智子氏 2 発達障害早期発見・支援体制強化事業について 3 情報交換 ・市町における相談支援体制について ・専門療育機関と地域の連携について	14人

第2節 感 染 症

1 結核予防

(1) 新登録状況

表1 新登録状況（市町別・年齢別）

（平成29年）

	総数	活 動 性 結 核				肺 外 結 核 活 動 性	罹患率 (人口10万 対)	潜在性 結核 感染症 (別掲)	
		肺 結 核 活 動 性			菌陰性・ その他				
		総数	喀痰塗抹 陽性	その他の 結核菌 陽性					
管内計	18	11	4	6	1	7	6.8	9	
市 町 別	かほく市	3	3	2	1	-	-	8.7	2
	白山市	8	5	2	3	-	3	7.3	4
	野々市市	4	2	-	1	1	2	7.2	2
	津幡町	1	-	-	-	-	1	2.7	-
	内灘町	2	1	-	1	-	1	7.4	1
年 齢 別	29歳以下	1	1	-	1	-	-	1.3	1
	30～39歳	-	-	-	-	-	-	-	1
	40～49歳	5	2	-	2	-	3	12.4	2
	50～59歳	2	1	-	1	-	1	6.5	1
	60～69歳	2	2	1	1	-	-	5.6	2
	70～79歳	1	1	-	1	-	-	2.8	1
	80歳以上	7	4	3	-	1	3	19.5	1

(2) 治療状況

表2 肺結核塗沫陽性者初回治療コホート

	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
治療成功割合	76.92	73.52	63.64	40.00	40.00	38.46	81.8	75.0
治療失敗脱落中断割合	-	-	-	-	-	7.69	-	-
死亡割合	23.08	11.76	18.18	26.67	20.00	15.38	18.2	25.0
情報不明割合	-	3.61	-	6.67	-	7.69	-	-

(3) 定期健康診断実施状況

表3-1 定期健康診断状況

(平成29年度)

	対象者数	受診者数	受診率 (%)	検査内容			患者 発見数	発病の 恐れのある者
				ツ反	間接撮影	直接撮影		
事業主	11,277	10,757	95.4		2,192	8,563	-	-
学校長	4,702	4,673	99.4		436	4,237	-	-
施設長	1,849	1,687	91.2		625	1,062	-	-
市町長	65,019	* 15,567	23.9		3,659	11,885	-	-
合計	82,847	32,684	39.5	-	6,912	25,747	-	-

* 検査内容が不明を含む

表3-2 定期健康診断状況(市町別)

(平成29年度)

区分		対象者	受診者	受診率 (%)	患者発見数	発病の恐れのある者
一般住民 検診	管内	65,019	15,567	23.9	-	-
	かほく市	10,420	3,976	38.2	-	-
	白山市	29,637	3,322	11.2	-	-
	野々市市	9,787	3,518	35.9	-	-
	津幡町	8,386	2,363	28.2	-	-
	内灘町	6,789	2,388	35.2	-	-

(4) 接触者健診

表4 接触者健診

(平成29年度)

	対象者数	受診者数	受診率 (%)	保健所実施分				医療機関委託				実施その他	患者	核潜在性結核	経過観察	
				延(実)	検査内容内訳			延(実)	検査内容内訳							
					IGRA	撮間影接	撮直影接		ツ反	IGRA	撮間影接					撮直影接
患者家族	33	33	100.0	24 (17)	24			9 (9)	1	3	—	8	—	—	—	—
その他	530	522	98.5	494 (308)	494	—	—	28 (23)	3	9	—	21	23	1	4	5
合計	563	555	98.6	518 (325)	518	—	—	37 (32)	4	12	—	29	23	1	4	5

※未受診者には、医療機関委託健診で年度内に結果返却がされず、確認できなかったものを含む

(5) 管理検診

表5 管理検診

(平成29年度)

	対象者数	受診者数	受診率 (%)	受診機関			要医療者数	要医療率	再発の恐れのある者
				保健所	委託医療機関	その他			
総数	65	57	87.7	—	36	21	—	—	—

※未受診者には、医療機関委託健診で年度内に結果返却がされず、確認できなかったものを含む

(6) 結核対策特別促進事業

表6 結核対策特別促進事業内容一覧

(平成29年度)

事業名	事業の目的	実施期間(日時)	対象	内容
医師研修会	診断治療にあたる医師に対し、最近の結核医療についての知識の普及を図り、適切な結核医療を推進する。	平成29年10月6日(金) 19:00～21:00	管内医療機関関係者、市町職員	管内の結核の現状について 小児結核の診断・治療と感染予防について
普及啓発事業	結核に対する正しい知識を普及し、地域における結核予防の推進を図る。	平成29年11月24日(金) 13:30～16:00	管内高齢者関係施設職員、市町職員	高齢者施設での結核対策について 結核の動向結核の特徴、結核の治療と患者への対応、結核の接触者検診とは、高齢者結核の早期発見のために

2 感染症予防

平成11年4月から施行された「感染症の予防及び感染症の患者に関する法律(以下感染症新法)」は、感染症の予防及びそのまん延の防止を目的として国及び地方公共団体が感染症をめぐる状況の変化や感染症の患者等が置かれてきた状況を踏まえ、これらの者の人権に配慮しつつ、総合的かつ計画的に対策を推進することを基本理念としている。さらに平成15年11月、近年の海外における感染症の発生状況や国際交流の進展、保健医療を取り巻く環境の変化を踏まえ、検疫体制の強化、緊急時における国内感染症対策の強化、動物由来感染症対策の強化を目的として、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律及び検疫法の一部を改正する法律(以下改正法)」が施行された。また、平成18年6月にインフルエンザ(H5N1)が指定感染症として定められている。

さらに、平成18年10月には、病原体等の管理体制や感染症をめぐる環境の変化、結核対策における見直しの必要性から、病原体等の管理体制の確立、感染症分類の見直し、結核予防法を廃止し感染症法に統合、患者の人権尊重のための手続きの改善、感染症に関する情報公開・収集について、法改正がなされ、平成19年4月(病原体等の管理体制については平成19年6月)に施行された。改正法では、感染症新法における感染症の類型区分をさらに見直し、一類感染症に南米出血熱を追加し、二類感染症に重症急性呼吸器症候群を位置づけ、結核を追加し、三類感染症にコレラ、細菌性赤痢、腸チフス、パラチフスを位置づけた。

保健所では、医師の届出に基づき、感染源等の調査や二次感染予防のための指導を行っている。また、地域での研修会や健康教育を通して、関係機関が感染症について知識を持ち、感染症予防及び感染症発生時に適切な対応ができるよう支援している。

(1) 感染症発生状況(一類・二類・三類・四類・五類：全数把握)

表1 一類・二類・三類感染症の発生状況(年次別発生件数)

疾患別		年												
		20	21	22	23	24	25	26	27	28	29			
一類 感染症	1	エボラ出血熱												
	2	クリミア・コンゴ出血熱												
	3	痘 ぞ う												
	4	南米出血熱*												
	5	ペ ス ト												
	6	マ ル ブ ル グ 病												
	7	ラ ッ サ 熱												
二類 感染症	1	急性灰白髄炎												
	2	結 核*	32	48	49	60	33	39	37	29	25	27		
	3	ジ フ テ リ ア												
	4	重症急性呼吸器症候群												
	5	中東呼吸器症候群												
	6	鳥インフルエンザ(H5N1)												
	7	鳥インフルエンザ(H7N9)												
三類 感染症	1	コ レ ラ												
	2	細菌性赤痢	1	2	2									1
	3	腸管出血性大腸菌感染症	37	15	26	18	8	13	4	5	6	7		
	4	腸 チ フ ス												
	5	パ ラ チ フ ス												

*平成19年4月の感染症新法の改正により新たに全数把握の対象となった疾患(結核については平成19年4月からの集計である。)

平成11年3月以前は伝染病予防法等の法律、平成11年4月から平成15年11月までは感染症新法、平成15年11月及び平成19年4月以降は改正法に基づく届出による。

表2 四類・五類感染症（全数把握）の発生状況（石川中央管内・年次推移）

疾患別		年	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
四 類 感 染 症	1	E 型 肝 炎						1		2	2	2
	2	ウエストナイル熱										
	3	A 型 肝 炎										1
	4	エキノコックス症										
	5	黄 熱										
	6	オウム病										
	7	オムスク出血熱*										
	8	回 帰 熱										
	9	キャサヌル森林病*										
	10	Q 熱										
	11	狂 犬 病										
	12	コクシジオイデス症										
	13	サ ル 痘										
	14	ジカウイルス感染症										
	15	重症熱性血小板減少症候群										
	16	腎症候性出血熱										
	17	西部ウマ脳炎*										
	18	ダニ媒介脳炎*										
	19	炭 疽										
	20	チクングニア熱										
	21	つ つ が 虫 病										
	22	デ ン グ 熱										1
	23	東部ウマ脳炎*										
	24	鳥インフルエンザ										
	25	ニパウイルス感染症										
	26	日 本 紅 斑 熱										
	27	日 本 脳 炎										
	28	ハンタウイルス 肺 症 候 群										
	29	B ウ イ ル ス 病										
	30	鼻 疽 *										
	31	ブルセラ症										
	32	ベネズエラウマ脳炎*										
	33	ヘンドラウイルス 感 染 症 *										
	34	発しんチフス										
	35	ボツリヌス症										
	36	マ ラ リ ア										
	37	野 兎 病										
	38	ラ イ ム 病										
	39	リッサウイルス感染症										
	40	リフトバレー熱*										
	41	類 鼻 疽 *										
	42	レジオネラ症	3	1	3	7	1	2	5	4	5	6
	43	レプトスピラ症										
	44	ロッキ山紅斑熱*										

* 平成19年4月の感染症新法改正により新たに全数把握の対象となった疾患

平成11年3月以前は伝染病予防法等の法律、平成11年4月から平成15年11月までは感染症新法、平成15年11月及び平成19年4月以降は改正法に基づく届出による。

疾患別		年	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
五 類 感 染 症	1	アメーバ赤痢		2		1	1	2	3	1	1	2
	2	ウイルス性肝炎	1						1			
	3	カルバペネム耐性腸管細菌感染症							1	1	3	1
	4	急性脳炎		1	1	2				1		1
	5	クリプトスポリジウム症										
	6	クロイツフェルト・ヤコブ病					1					1
	7	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		1		1	2	1		1	1	
	8	後天性免疫不全症候群									1	1
	9	ジアルジア症		1					1			
	10	侵襲性インフルエンザ菌感染症						1		1	1	1
	11	侵襲性髄膜炎菌症										
	12	侵襲性肺炎球菌症						3	3	4	4	3
	13	水痘（入院）								3	1	1
	14	先天性風しん症候群										
	15	梅毒	1	1	1	1		3	2	4	1	4
	16	播種性クリプトコックス症										
	17	破傷風			1							
	18	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症										
	19	バンコマイシン耐性腸球菌感染症										
	20	風しん						3				
	21	麻しん*	3									1
	22	薬剤耐性アシネタ菌感染症										

* 平成19年4月の感染症新法改正により新たに全数把握の対象となった疾患（結核については平成19年4月からの集計である。）

平成11年3月以前は伝染病予防法等の法律、平成11年4月から平成15年11月までは感染症新法、平成15年11月及び平成19年4月以降は改正法に基づく届出による。

(2) 感染症発生状況 (五類 定点把握)

ア 月別発生状況 (人数)

表3 小児科・内科・眼科疾患 (週報)

(平成29年)

感 染 症	区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総計
インフルエンザ	管内	1284	1816	907	348	94	1	1	3	5		25	136	4620
	県内	4200	6430	3842	1244	251	13	1	50	10		435	1123	17599
RSウイルス感染症	管内	2		1	1	4	5		78	186	56	33	1	367
	県内	9	17	52	32	19	14	16	447	581	215	79	31	1512
咽頭結膜熱	管内	9	23	19	15	20	50	14	12	5	3	11	32	213
	県内	44	88	100	56	97	172	77	55	43	50	136	127	1045
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	管内	26	46	40	37	37	60	19	33	11	26	54	63	452
	県内	277	358	348	327	272	409	233	235	150	262	381	476	3728
感染性胃腸炎	管内	302	351	269	494	436	230	83	89	88	91	225	415	3073
	県内	1179	1251	923	1381	1280	902	396	371	339	314	665	1163	10164
水痘	管内	17	9	23	22	10	24	8	15	7	10	32	27	204
	県内	34	43	91	56	50	60	26	40	19	27	75	79	600
手足口病	管内		2	1		17	88	478	362	83	39	38	17	1125
	県内	7	8	5	4	41	296	1513	1203	308	206	196	67	3854
伝染性紅斑	管内	1		1		10	21	11	17	3	1	4	5	74
	県内	8	1	3		13	33	22	24	7	2	9	7	129
突発性発しん	管内	15	15	20	20	17	28	27	26	22	27	33	20	270
	県内	39	40	48	62	47	71	69	63	47	63	75	46	670
百日咳	管内													
	県内			2	1		1	2	1		2			9
ヘルパンギナ	管内		1			4	4	64	58	28	16	7	3	185
	県内	1	3			14	42	195	175	66	66	30	9	601
流行性耳下腺炎	管内	2	2	6		2	6	2	2			2	4	28
	県内	21	11	16	17	7	42	35	18	4	15	14	16	216
急性出血性結膜炎	管内													
	県内													
流行性角結膜炎	管内			3	4	9	36	12	16	17	11	15	8	131
	県内	2	1	4	11	18	46	18	41	32	20	23	13	229
細菌性髄膜炎	管内												1	1
	県内												1	2
無菌性髄膜炎	管内					1	3	2					1	7
	県内					1	4	2	1			1	1	10
マイコプラズマ肺炎	管内	2								4	1	1	1	9
	県内	21	18	15	7	7	10	14	21	18	17	27	15	190
クラミジア肺炎	管内													
	県内													
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	管内		1	4										5
	県内		4	14	35	19	14			1				87

表4 STD疾患・薬剤耐性菌感染症（月報）

（平成29年）

感染症	区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総計
性器クラミジア 感染症	管内	6	6	2	6	4	3	6	6	4	6	4	5	58
	県内	21	17	17	22	26	20	33	31	21	31	23	18	280
性器ヘルペス ウイルス感染症	管内	1								2		1	1	5
	県内	1	8	19	11	14	6	8	12	12	9	15	14	129
尖圭 コンジロ マ	管内	2		1	1		1	2		2			2	11
	県内	3		3	6	9	2	7	6	5	4	2	5	52
淋菌感染症	管内	3	2	2	2	2	2	5	2	4	3	2	2	31
	県内	10	5	4	8	6	8	14	10	12	5	6	6	94
メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症	管内	3	6	3	5	3	5	7	6	5	4	5	4	56
	県内	22	22	14	18	25	24	21	27	22	14	14	17	240
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	管内													
	県内						2	1			1	3	4	11
薬剤耐性緑膿 菌感染症	管内													
	県内											1		1
薬剤耐性アシネト バクタ感染症	管内													
	県内													

※薬剤耐性アシネトバクタ 感染症は平成24年1月14日に5類感染症に追加された。

イ 疾患別発生状況（石川中央管内・定点あたり報告数）

図1 インフルエンザ・小児科定点把握疾患発生状況の月別推移（平成25～29年）

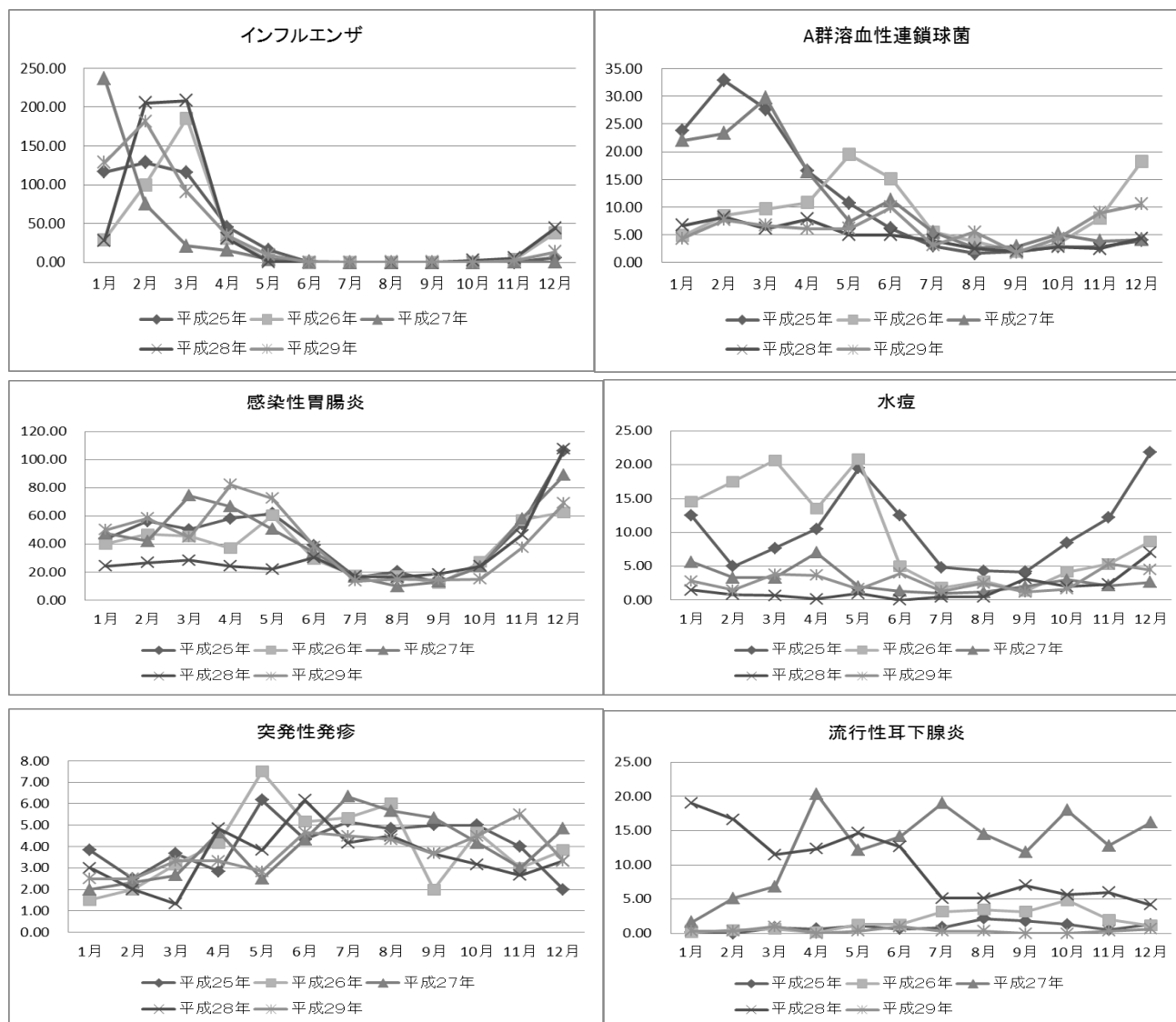


図2 S T D 疾患の年齢別発生状況（平成29年）

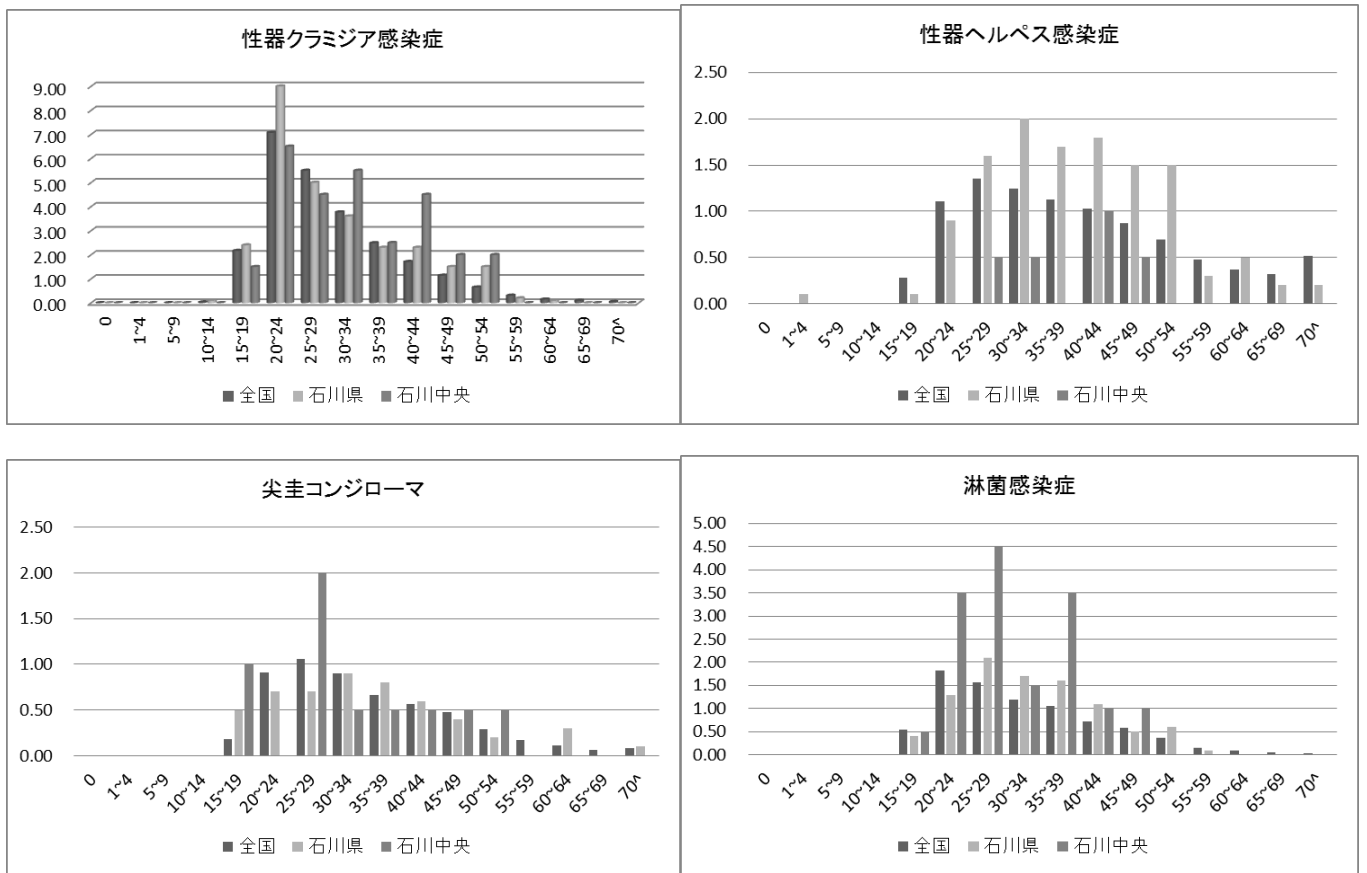
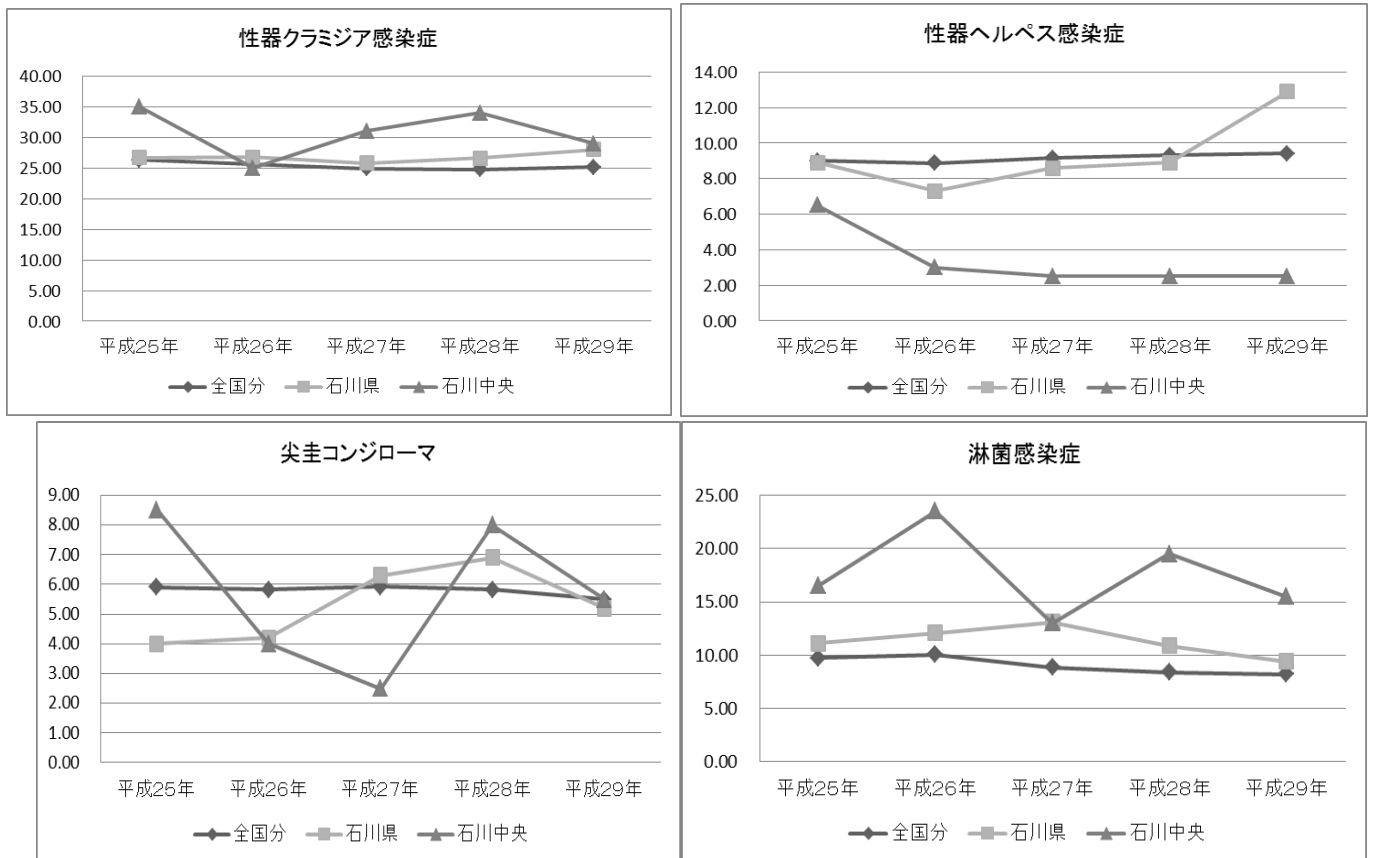


図3 S T D 疾患発生状況の経年推移（平成25～29年）



(3) 感染症予防相談・訪問指導

表5 感染症予防相談・訪問指導状況

(平成29年度)

区分	1類感染症		2類感染症		3類感染症		4類感染症		5類感染症		その他		計		
	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	
相談	来所	-	-	281	487	2	5	-	-	165	355	1	2	449	849
	電話	-	-	1,178	-	38	-	11	-	338	-	16	-	1,581	-
訪問指導	-	-	47	112	8	12	11	11	10	10	1	1	77	146	

(4) 感染症検査

表6 感染症検査実施状況

(平成29年度)

区分		患者・患者との接触者	食品取扱従事者	給食施設従事者	水道給水従事者	その他	計
検査 件数	依頼	-	-	-	-	-	-
	行政	16	-	-	-	-	16
陽性件数		-	-	-	-	-	-

※感染症発生届出・感染症集団発生報告を受けて実施した検査件数

(5) 感染症予防研修会

(平成28年度)

実施日時 開催場所	内 容	参集者	参加人数
平成29年11月24日(金) 13:30~16:00 いしかわ総合 スポーツセンター	1) 「高齢者施設での結核対策について」 健康推進課職員 2) 「感染症集団発生時の情報把握と報告について」 健康推進課職員 3) 「普段からやっておくと冬にあせらない感染防止対策の基本」 公立松任石川中央病院感染管理認定看護師、公立つるぎ病院感染管理認定看護師 4) 「マスク、エプロン、手袋の正しい着脱の方法・感染を拡げないために」 公立松任石川中央病院感染管理認定看護師、公立つるぎ病院感染管理認定看護師、健康推進課職員	高齢者福祉施設 職員 市町担当者	70人
平成29年11月28日(火) 13:30~16:00 いしかわ総合 スポーツセンター	1) 「感染症集団発生時の情報把握と報告について」 健康推進課職員 2) 「普段からやっておくと冬にあせらない感染防止対策の基本」 公立松任石川中央病院感染管理認定看護師、公立つるぎ病院感染管理認定看護師 3) 「マスク、エプロン、手袋の正しい着脱の方法・感染を拡げないために」 公立松任石川中央病院感染管理認定看護師、公立つるぎ病院感染管理認定看護師、健康推進課職員	保育所・幼稚園 職員 障害関連施設職員 市町担当者	38名

(6) 感染予防のための施設巡回指導

(平成 29 年度)

実施日	施設数
認可外保育所(12月～2月)	8ヶ所

※公立保育所は最低基準検査、法人保育所は指導監査と併せて感染症予防の指導を実施

(7) 感染症に関する健康教育

(平成 29 年度)

日時・会場	対象	研修内容	参加人数
平成 29 年 6 月 13 日 18 時 30 分～19 時 45 分 ケアハウス剣崎	ケアハウス剣崎職員	講義：感染症について（インフルエンザ、マイコプラズマ、レジオネラ菌等）	29 名
平成 29 年 7 月 4 日 14 時 50 分～15 時 40 分 北陸電気保安協会	北陸電気保安協会職員	講義：感染症対策	54 名
平成 29 年 8 月 23 日 17 時 10 分～17 時 45 分 デイサービスセンター茜	デイサービスセンター茜職員	講義：感染症対策	10 名
平成 29 年 12 月 20 日 10 時 45 分～11 時 15 分 FM-N1	ラジオリスナー	講義：冬に流行する感染症（インフルエンザ、ノロウイルス感染症）	

(8) 所内訓練

(平成 29 年度)

日時・会場	対象	研修内容	参加人数
平成 29 年 12 月 28 日 10 時～12 時 石川中央保健福祉センター	石川中央保健福祉センター職員	実技：新型インフルエンザ発生時の対応訓練	24 名

3 エイズ・性感染症予防

(1) HIV患者・感染者届出状況

表1 HIV患者・感染者届出状況(平成29年12月31日報告分まで)

	HIV感染者	AIDS患者
全 国	19,842	8,908
石 川 県	84	40

※凝固因子製剤による患者・感染者は除く

(2) エイズ相談・検査

表2 エイズ相談・検査実施状況

年度	区分 地域別	相談受付件数			相談内容(再掲)		検査(再掲)	相談方法(再掲)	
		男	女	計	相談のみ	検査依頼	迅速検査	来所	電話
平成24年度	石川中央	135	70	205	13	192	171	192	13
	河北地域センター	21	8	29	25	4		8	21
平成25年度	石川中央	131	65	196	17	179	159	182	14
	河北地域センター	4	3	7	2	5		5	2
平成26年度	石川中央	120	60	180	20	162	124	163	17
	河北地域センター	9	2	11	5	4		7	4
平成27年度	石川中央	128	37	165	15	150	128	154	11
	河北地域センター	9	2	11	8	3		4	7
平成28年度	石川中央	112	49	161	11	150	133	150	11
	河北地域センター	11	7	18	7	11		11	7
平成29年度	石川中央	104	35	139	3	136	122	136	3
	河北地域センター	7	7	14	7	7		8	6

(3) 性感染症相談

表3 性感染症相談状況

年度	区分 地域別	相談件数			血液検査受付件数(再掲)			相談方法(再掲)		
		男	女	計	男	女	計	来所	電話・メール	計
平成25年度	石川中央	43	21	64	43	21	64	64	-	64
	河北地域センター	3	2	5	3	2	5	5	-	5
平成26年度	石川中央	88	48	136	88	48	136	136	-	136
	河北地域センター	4	2	6	4	-	4	4	2	6
平成27年度	石川中央	100	28	128	91	24	115	116	12	128
	河北地域センター	2	-	2	2	-	2	2	-	2
平成28年度	石川中央	85	59	145※	83	34	117	117	28	145
	河北地域センター	7	11	18	6	4	10	10	8	18
平成29年度	石川中央	95	46	141	88	32	120	125	16	141
	河北地域センター	4	6	10	4	3	7	7	3	10

※性別不明1を含む

(4) エイズ・性感染症予防に関する普及啓発

ア 講演会

目 的：管内の高校において、生と性の健康について考える機会を提供し、エイズや性感染症に関する正しい知識と予防法を啓発するとともに命の大切さを学ぶ

日 時：平成29年12月13日(水) 14:10 ~ 15:00

場 所：石川県立内灘高等学校

対象者：3年生 69人

講 師：助産師 植田 幸代 氏

内 容：生と性の学習会「大切なあなたに伝えたいこと」

イ 健康教育

日 時：平成29年11月13日(月) 10:40~11:20

場 所：石川県立大学

対象者：1年生、2年生の一部 134人

講 師：石川中央保健福祉センター職員

内 容：性感染症とH I V/エイズ

ウ 普及啓発・広報

①「H I V検査普及週間(6月1日~7日)」のPR

内 容：管内の大学及び自動車学校でチラシ入りのポケットティッシュ配布、所内にポスター掲示、ホームページに掲載

②ラジオ(FM-N1)での広報

内 容：保健所「エイズ/H I Vについて」

日 時：平成29年11月15日(水) 10:15~11:15

③成人式でのチラシの配布

内 容：保健所のエイズ検査のPR 等

4 ウイルス肝炎対策

(1) ウイルス肝炎相談・検査

肝炎ウイルス検査は、40歳以上の者を対象に平成14年度から実施しており、平成15年度からは、40歳未満の者に対し有料検査が追加されていた。平成19年12月からは、40歳未満の者に対しても無料で検査を実施している。

平成19年12月に厚生労働省が、フィブリノゲン製剤投与の可能性がある方へのC型肝炎検査受診の呼びかけを行い、平成20年度からは、石川県緊急肝炎ウイルス検査事業の実施により、医療機関でも検査を受けられるようになった。

表1 ウイルス肝炎相談・検査実施状況（保健福祉センター実施分）

区分 年度	地域別	相談件数	血液検査受付件数（再掲）		
			男	女	計
平成25年度	石川中央	271	38	21	59
	河北地域センター	121	0	1	1
平成26年度	石川中央	188	84	41	125
	河北地域センター	61	0	4	4
平成27年度	石川中央	92	65	19	84
	河北地域センター	2	1	0	1
平成28年度	石川中央	97	64	32	96
	河北地域センター	5	3	1	4
平成29年度	石川中央	75	55	19	74
	河北地域センター	11	3	3	6

(2) 石川県緊急肝炎ウイルス検査事業

平成20年4月より、県民の肝炎ウイルス検査の受診機会を拡大し、肝炎の早期発見、治療の推進を図る事を目的として、石川県緊急肝炎ウイルス検査事業が始まり、医療機関においても無料で検査を実施できるようになった。

検査の対象者は、県内（金沢市を除く）に居住する20歳以上の希望者で、過去に肝炎ウイルス検査を受けた事がなく、健康増進法その他の法令に基づく事業において肝炎ウイルス検査の受診の機会がなかった者である。

平成29年度の管内受診者は職場の健康診断と同時に実施した場合も対象となったため443名（昨年度231名）と増加した。受検者中、B型肝炎陽性者は3名（昨年度1名）、C型肝炎陽性者は3名（昨年度1名）確認された。陽性者に対しては、専門医療機関への受診勧奨や、研修会の開催等のフォローアップを行った。

表2 ウイルス肝炎検査実施状況（医療機関委託分）

区分 年度	受検者数	陽性者数（再掲）	
		B型肝炎	C型肝炎
平成25年度	111	0	1
平成26年度	245	1	3
平成27年度	189	1	1
平成28年度	231	1	1
平成29年度	443	3	3

(3) 研修会

表3 肝炎ウイルス感染者等支援事業（肝炎に関する講演会）

（平成29年度）

日時・会場	対象	研修内容	参加状況
平成29年11月7日 14:00～17:00 石川県庁	<ul style="list-style-type: none"> ・肝炎ウイルス感染者 ・感染者の家族等 ・管内市町肝炎対策担当者 ・保健所職員 等 	講演 「B型肝炎、C型肝炎の最新の治療」 講師：金沢大学附属病院 消化器内科・地域医療教育センター 特任教授 島上 哲朗 先生	4人 （市町：1人）

5 予防接種

表1 管内市町予防接種担当者連絡会

（平成29年度）

日時・会場	対象	内容	参加状況
平成30年3月12日 15:00～16:10 石川県庁	市町予防接種担当者	1 管内市町累積予防接種実施率について 2 情報提供 ・麻しん集団発生事例について ・風しんに関する特定予防指針の一部改正について ・定期予防接種実施要領の一部改正について 3 情報交換 ①小児がん等の治療のため免疫が失われた場合の再接種について ②転入時のマイナンバーの利用について ③予防接種医の公告について ④交付ミス等を防ぐための工夫について	管内5市町 及び当所担 当者 計16人

第3節 精神保健福祉

1 精神障害者受療状況

表1-1 精神障害者受療状況（精神入院）

（平成29年度）

	措置入院 管内 計	医療保護入院						入院計 管内 計
		管内 計	か ほ く 市	白 山 市	野 々 市 市	津 幡 町	内 灘 町	
総数	4	799	144	306	133	139	77	803
症状性を含む器質性精神障害 (F00-09)	—	287	58	102	36	61	30	287
精神作用物質使用による精神及び行動の障害 (F10-19)	—	33	3	19	9	2	—	33
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害 (F20-29)	—	285	43	123	45	45	29	285
気分（感情）障害 (F30-39)	1	126	27	40	25	21	13	127
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害 (F40-48)	—	23	3	7	8	4	1	23
生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群 (F50-59)	—	8	1	2	4	1	—	8
成人の人格及び行動の障害 (F60-69)	—	5	—	3	1	—	1	5
知的障害（精神遅滞） (F70-79)	3	13	2	6	3	1	1	16
心理的発達の障害 (F80-89)	—	17	7	4	1	4	1	17
小児（児童）期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害 (F90-98)	—	1	—	—	—	—	1	1
詳細不明の精神障害 (F99)	—	—	—	—	—	—	—	—
神経梅毒、進行麻痺 (A52)	—	—	—	—	—	—	—	—
てんかん (G40)	—	1	—	—	1	—	—	1

表1-2 自立支援医療受給者証交付状況（精神通院）

（平成29年度）

	管内計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
受給者数	3,223	488	1,356	657	393	329

※ 精神障害通院医療費公費負担は、平成18年4月1日から自立支援医療となり、申請窓口は市町村となった。

2 精神障害者保健福祉手帳交付状況

表2 精神障害者保健福祉手帳交付状況

（平成29年度）

	管内計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
計	984	123	457	187	112	105
1 級	44	3	21	9	6	5
2 級	810	105	368	152	97	88
3 級	130	15	68	26	9	12

※ 1 級：精神障害であって、日常生活の用を弁ずることを不能ならしめる程度のもの

2 級：精神障害であって、日常生活が著しい制限を受けるか、又は日常生活に著しい制限を加えることを必要とする程度のもの

3 級：精神障害であって、日常生活若しくは社会生活が制限を受けるか、又は日常生活若しくは社会生活に制限を加えることを必要とする程度のもの

※ 精神障害者保健福祉手帳は、平成18年4月1日から申請窓口は市町村となった。

有効期間は2年間であり、平成29年4月1日～平成30年3月末までに交付を受けた者の総数を記載。

3 精神保健福祉相談及び訪問指導 *住所地別で計上（河北郡市…かほく市、内灘町、津幡町）

表3-1 精神保健福祉相談件数の内訳 (平成29年度)

	計		白山野々市地区		河北郡市		管外・住所不明	
	実件数	延件数	実件数	延件数	実件数	延件数	実件数	延件数
電話相談		1,915		1,182		612		121
来所相談	113	201	94	173	13	22	6	6
訪問指導	59	198	46	148	11	43	2	7
計	172	2,314	140	1,503	24	677	8	134

表3-2 精神保健福祉相談の年齢別 (延件数) (平成29年度)

	計			白山野々市地区			河北郡市			管外・住所不明		
	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導
0～9歳	2	2	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-
10～19歳	47	20	1	36	19	-	8	-	-	3	1	1
20～29歳	180	30	23	141	21	22	35	8	1	4	1	-
30～39歳	358	70	27	156	58	21	152	10	-	50	2	6
40～49歳	608	41	68	525	40	64	65	0	4	18	1	-
50～59歳	288	11	30	94	9	15	194	2	15	-	-	-
60～69歳	233	9	28	106	9	14	113	-	14	14	-	-
70歳～	144	16	21	100	14	12	41	2	9	3	-	-
不明	55	2	-	22	1	-	4	-	-	29	1	-
計	1,915	201	198	1,182	173	148	612	22	43	121	6	7

表3-3 精神保健福祉相談の内容別 (延件数) *複数選択 (平成29年度)

	計			白山野々市地区			河北郡市			管外・住所不明		
	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導
老人精神保健	239	22	35	191	20	25	38	2	10	10	-	-
社会復帰	1,348	107	138	759	93	96	507	11	36	82	3	6
アルコール	154	5	20	144	5	20	10	-	-	-	-	-
薬物	5	-	1	1	-	-	4	-	1	-	-	-
ギャンブル	11	1	1	7	1	1	4	-	-	-	-	-
思春期	31	13	1	21	12	-	8	-	-	2	1	1
心の健康づくり	225	58	23	167	48	20	45	8	3	13	2	-
うつ・うつ状態	36	5	1	22	4	1	12	1	-	2	-	-
摂食障害	13	4	1	12	4	1	-	-	-	1	-	-
その他	135	13	22	84	12	14	19	1	4	32	-	4
計	2,197	228	243	1,408	199	178	647	23	54	142	6	11

表 3 - 4 精神保健福祉相談の診断別（延件数）＊診断名はICD10に準ずる（平成 2 9 年度）

	計		白山野々市地区		河北郡市		管外・住所不明	
	来所相談	訪問指導	来所相談	訪問指導	来所相談	訪問指導	来所相談	訪問指導
症状性を含む器質性精神障害 （F 0）	1	-	1	-	-	-	-	-
精神作用物質使用による精神 および行動の障害 （F 1）	-	15	-	14	-	1	-	-
統合失調症、統合失調型障害 および身体表現性障害 （F 2）	20	58	12	21	7	34	1	3
気分障害（F 3）	10	21	9	18	1	3	-	-
神経症性障害、ストレス関連 障害身体表現性障害（F 4）	13	10	10	9	3	1	-	-
生理的障害および身体的要因 に関連した行動症候群 （F 5）	-	1	-	1	-	-	-	-
成人のパーソナリティおよび行 動の障害（F 6）	6	-	6	-	-	-	-	-
精神遅滞（知的障害） （F 7）	1	17	-	14	-	-	1	3
心理的発達の障害 （F 8）	9	23	8	22	-	1	1	-
小児期および青年期に通常発 症する行動および情緒の障害 （F 9）	-	-	-	-	-	-	-	-
てんかん（G 4 0）	8	2	8	2	-	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-
保 留	130	47	116	43	11	3	3	1
不 明	3	4	3	4	-	-	-	-
計	201	198	173	148	22	43	6	7

4 地域家族会への支援

表4 地域家族会への支援状況

(平成29年度)

区分	回数	参加人数	内容
家族会(ちよに会)	7	34人	役員会、総会、家族の集い等
石家連総会	1	30人	事業の活動報告、活動案の議決、講演会

5 ひきこもり社会参加復帰支援事業

思春期精神保健に関する相談指導やひきこもりの家族教室等を実施することにより、潜在するひきこもりを早期に発見し、適切な支援機関に早期につなぐことで社会参加の促進を図る。

表5-1 ひきこもりに関する相談状況

(平成29年度)

	計			白山野々市地区			河北郡市			管外		
	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導
実人数	30	19	11	24	17	10	6	2	1	-	-	-
延人数	187	66	38	158	63	37	29	3	1	-	-	-

表5-2 家族教室(ひきこもりの子どもを持つ親の会)

【定期開催】会場：石川中央保健福祉センター

(平成29年度)

開催回数	参加人数	日時	内容
11回	実9人 延21人	毎月第4月曜日 14:00~15:30	個別相談、座談会等

【定期外開催】会場：①③は石川中央保健福祉センター、③④は河北地域センターにて開催。

(平成29年度)

開催回数	参加人数	日時	内容
4回	①③ 実8人 延13人 ②④ 実5人 延9人	①平成29年10月6日 14:00~16:00	当事者サポーターとの交流会・意見交換等
		②平成29年10月13日 14:00~16:00	当事者サポーターとの交流会・意見交換等
		③平成28年11月10日 14:00~16:00	家族サポーターとの交流会・意見交換等
		④平成29年11月24日 14:00~16:00	家族サポーターとの交流会・意見交換等

6 精神障害者地域生活支援事業

精神科病院に入院している精神障害者のうち、支援体制が整えば地域生活に移行可能な者に対し、関係機関が連携して支援することにより、精神障害者の社会復帰の促進を図る。

また、支援活動を行うにあたり、地域で生活する当事者をピアサポーターとして県で養成し、対象者や家族に対し、地域移行に関する相談・助言を行う。ピアサポーターは7名登録されている(平成29年度)。

表6-1 精神障害者地域生活支援事業連絡会の開催状況

精神障害者が本人の意向に即し、住み慣れた地域で充実した生活が送れるように、医療・保健・福祉等の関係機関の役割を確認し、地域移行の促進を図る。

(平成 29 年度)

月日	参集者	参加人数	内 容
平成 29 年 10 月 19 日	金沢保護観察所、精神科医療機関、相談支援事業所、管内市町、金沢市、県障害保健福祉課、県密着アドバイザー	32 人	(1) 石川県における精神障害者の地域移行の状況・精神障害者にも対応した地域包括ケアシステムの構築について (2) 意見交換 (3) その他連絡事項（地域連携手帳について等）
平成 30 年 3 月 16 日	精神科医療機関、相談支援事業所、管内市町、金沢市、県障害保健福祉課、県密着アドバイザー	26 人	(1) 実践報告「地域移行支援事業を利用して退院した事例について」 (2) グループワーク

7 自殺防止対策事業

自殺対策を総合的かつ効果的に推進するため、「自殺対策行動計画」に基づき、各重点施策等を実施し、自殺者数の減少等を図る。

表 7-1 自殺対策地域連携会議の開催状況

(平成 29 年度)

月日	参集者	参加人数	内 容
平成 29 年 6 月 22 日	管内の市町精神保健福祉担当者	8 人	(1) 石川中央保健福祉センターの精神保健福祉事業について (2) 自殺防止対策事業について (3) 意見交換
平成 30 年 2 月 2 日	管内の消防、警察、精神科病院、救急告示病院、精神科基幹病院、こころの健康センター、県障害保健福祉課	28 人	(1) 講義「自殺未遂者のケアについて」 (2) 精神科救急医療システムについて (3) 石川県の自殺者数の推移と概況 (4) 「自殺未遂者支援体制の連携に関するアンケート」結果より、課題と今後の取り組みについて意見交換

表 7-2 若い世代の心の健康づくり事業の開催状況

協力が得られた大学や専門学校等の学生に対し、ゲートキーパー養成講座やキャンペーンを実施し、普及啓発と自殺予防の人材育成を図る。

(平成 29 年度)

月日	対象者	内容	参加人数
平成 29 年 4 月 28 日	県立看護大 4 年生	こころの健康づくり (ゲートキーパー講座)	32 人
平成 29 年 6 月 19 日	金城大学医療健康学部・看護学部 1 年生	こころの健康づくり (ゲートキーパー講座)	193 人
平成 29 年 6 月 23 日	金城大学社会福祉学部 1 年生	こころの健康づくり (ゲートキーパー講座)	111 人
平成 29 年 7 月 12 日	金沢大学・金沢医科大学 4 年生	こころの健康づくり (ゲートキーパー講座)	29 人
平成 29 年 11 月 13 日	県立大学 1、2 年生	こころの健康づくり (ゲートキーパー講座)	134 人

表7-3 うつ・依存症家族教室事業の開催状況

自殺リスクの高いうつ病や、依存症者の家族や支援者等に対し、正しい知識を普及する。また、家族自身の心身の健康を守るための方法なども学び、家族等への支援を通してうつ・依存症者への支援を図る。

(平成29年度)

月日	名称	参集者	参加人数	内容
平成29年 12月14日	アルコール依存症 家族教室	アルコール問題 を抱えている方 の家族、支援者	9人	・講義「アルコール依存症の理解と対応」 講師 石川県立高松病院 精神科医 日野 昌力 氏 ・質疑応答・意見交換会
平成30年 1月19日	うつ病家族教室	うつ病が疑われ る方の家族、支 援者	4人	・講話「うつ病の理解と対応」 講師 石川県立高松病院 精神科医 山下 真 氏 ・質疑応答・意見交換会
平成30年 2月20日	うつ病家族教室	うつ病が疑われ る方の家族、支 援者	30人	・講話「うつ病の対応と生活支援」 講師 公立松任石川中央病院 精神科医 佐野 滋彦 氏 ・質疑応答・意見交換会

8 関係機関との連携

表8 関係機関との連携、会議等への参加状況

(平成29年度)

会議名	回数	参加 延人数	主催	内容
石川県自立支援協議会	1	81	県関係	石川県自立支援協議会の相談支援体制の整備に向けた活動について意見交換
白山市障害者等自立支援協議会 全体会	1	80	白山市	白山市における障害福祉全体の充実に関する検討
白山市障害者等自立支援協議会 メンタルヘルス支援検討部会	7	41	白山市	白山市における精神障害者福祉の充実に向けた検討
白山市障害者等自立支援協議会 すまいのあり方検討部会	8	49	白山市	白山市における障害者のすまいのあり方に関する検討
白山市子どものメンタルヘルス講座	1	43	白山市	思春期のこころの成長と特徴、悩みの対処法等についての講演
白山市メンタルヘルスサポーター養成 講座	1	24	白山市	精神障害者の生活と社会参加を地域で支える人材の養成
かほく市地域自立支援協議会	2	41	かほく市	かほく市における障害福祉全体の充実に関する検討
津幡町障害者等自立支援協議会運営会 議	2	20	津幡町	津幡町における障害者福祉計画の策定について検討
内灘町自立支援協議会	2	23	内灘町	内灘町における障害者福祉の充実に向けての検討
金沢保護観察所薬物依存対象者地域連 携連絡協議会	1	41	金沢保護観 察所	「地域連携ガイドライン」の説明、関係機 関の状況連絡
石川県医療観察制度運営連絡協議会	1	27	金沢保護観 察所	医療観察法制度の実績報告と意見交換
特別研修会	1	53	宅地建物取 引業協会	障害者差別解消法についての講義
事例検討会	5	20	保健所 市町	市町とケースを共有し支援方法を検討

ケース会議	10	68	市町	個別ケースの支援方法や役割分担等について検討
ケース会議	16	131	病院	個別ケースの支援方法や役割分担等について検討
ケース会議	5	23	社協	個別ケースの支援方法や役割分担等について検討
ケース会議	1	17	学校	個別ケースの支援方法や役割分担等について検討
ケース会議	3	16	相談支援事業所	個別ケースの支援方法や役割分担等について検討
ケース会議	2	23	地域生活定着支援センター	個別ケースの支援方法や役割分担等について検討
ケース会議	1	9	金沢保護観察所	個別ケースの支援方法や役割分担等について検討

第 4 節 難病

1 相談指導事業

表 1 患者、家族のつどい・相談会・研修会（関係者研修会も含む）

日時及び会場	テ ー マ ・ 内 容	参加者及び出務者数
パーキンソン病 患者・家族のつどい 平成29年10月19日（木） 13:30～16:00 石川中央保健福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講演 「パーキンソン病の理解と療養上の注意点について」 講師：医王病院 神経内科医 本崎 裕子 氏 ・ 講義 「日常生活での工夫と過ごし方」 講師：石川県リハビリテーションセンター 作業療法士 ・ 活動紹介 全国パーキンソン病友の会 石川支部 事務局長 日向 浩一 氏 	(参加者) 本人 5人 家族 4人 関係者 3人 計 12人 (出務者) 保健福祉センター職員 2人
後縦靭帯骨化症 黄色靭帯骨化症 患者・家族のつどい 平成29年11月8日（水） 13:30～16:00 リハビリテーションセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講演 「後縦靭帯骨化症及び黄色靭帯骨化症の理解と療養上の注意点について」 講師：金沢医科大学病院 整形外科医 川原 範夫 氏 ・ 講義 「日常生活での工夫と過ごし方」 講師：石川県リハビリテーションセンター 作業療法士 ・ 活動紹介 石川県OPLL友の会 会長 太田 和子 氏 	(参加者) 本人 28人 家族 11人 関係者 1人 計 40人 (出務者) 保健福祉センター職員 2人
パーキンソン病 患者・家族のつどい 平成29年11月10日（金） 13:30～16:00 内灘町役場	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講演 「パーキンソン病の理解と療養上の注意点について」 講師：医王病院 神経内科医 本崎 裕子 氏 ・ 講義 「日常生活での工夫と過ごし方」 講師：石川県リハビリテーションセンター 作業療法士 ・ 活動紹介 全国パーキンソン病友の会 石川支部 事務局長 日向 浩一 氏 	(参加者) 本人 4人 家族 3人 関係者 2人 計 9人 (出務者) 保健福祉センター職員 2人

2 面接相談・電話相談

表2 相談実施状況

疾患名	相談延件数 ()内は 実人数	受給者 証所持 者数	平成29年度 (単位:件)																								
			指導内容 (重複可)																		相談契機			相談件数			
			申 請	医 療	病 状	精 神	福 祉	就 労	リ ハ ビ リ	食 事	歯 科	患 者	そ の	他 人	本 家	そ の	医 師	保 険	栄 養	事 務	そ の	本 人	医 療		介 護	市 町	保 険
総計	5377 (2730)	1919	5036	256	322	188	156	44	137	158	34	258	3465	1887	430	2239	2412	733	4825	74	81	28	316	50	4032	1345	
1 球脊髄性筋萎縮症	5 (1)	1	5										5		5				5							4	1
2 筋萎縮性側索硬化症	262 (28)	20	66	156	187	112	84	10	112	119	15	165	31	95	143	233	21	9	60	9	32	3	143	15	57	205	
3 脊髄性筋萎縮症	1 (1)	1	1										1						1	1						1	
4 原発性側索硬化症	2 (1)	1	2										2	1		1		1	2							2	
5 進行性核上性麻痺	62 (31)	27	59	3	4	2	3		3	3		4	12	48	6	21		37	4	54		5		3	52	10	
6 パーキンソン病	466 (242)	198	461	7	9	5	5		2	7		8	169	293	57	199	211	58	420	17	13	1	13	2	352	114	
7 大脳皮質基底核変性症	34 (13)	9	34	1	1		1		1	1		1	4	28	3	11		14	9	31		1			2	26	8
8 ハンチントン病	2 (1)	1	2												2	1			1	1	2					2	
9 神経有棘赤血球症																											
10 シャルコー・マリー・トゥース病	4 (2)	1	3		1		1	1				4				2		1	1	3				1	3	1	
11 重症筋無力症	68 (38)	37	68										55	15		19		30	19	68						65	3
12 先天性筋無力症候群																											
13 多発性硬化症/視神経脊髄炎	118 (56)	47	118	1	1		1		1			1	84	44	1	48		54	16	116				2	99	19	
14 慢性炎症性脱髄性多発神経炎/ 多量性運動ニューロパチー	24 (15)	12	23		1	1	1	1				1	19	7		10		11	3	23				1	21	3	
15 封入体筋炎	5 (1)	1	5										1	4		1		1	3	5						5	
16 クロウ・深瀬症候群																											
17 多系統萎縮症	55 (27)	23	55										12	42	3	23		22	10	52				1	2	43	12
18 脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	126 (41)	39	75	34	40	25	13	8	12	14		46	28	63	44	76		42	9	72		16	1	34	3	60	66
19 ライソゾーム病	24 (10)	8	19	3	4	1	2	2	3			1	13	8	3	10		11	3	17				6	1	18	6
20 副腎白質ジストロフィー	1 (1)	1	1										1					1		1						1	
21 ミトコンドリア病	4 (2)	2	4										3	1				4		4						3	1
22 もやもや病	80 (46)	33	80	1	1					1		51	33	2	28		37	15	78		2					70	10
23 プリオン病	7 (4)	2	7										4	3		7			4	2			1			4	3
24 亜急性硬化性全脳炎																											
25 進行性多量性白質脳症																											
26 HTLV-1関連脊髄症																											
27 特発性基底核石灰化症																											
28 全身性アミロイドーシス	37 (12)	11	30	5	7	5	7					5	22	14	4	23		13	1	29	1			7	28	9	
29 ウルリッヒ病																											
30 遠位型ミオパチー																											
31 ベスレムミオパチー																											
32 自己食空胞性ミオパチー	1 (1)		1										1						1	1						1	
33 シュワルツ・ヤンベル症候群																											
34 神経線維腫症	6 (4)	4	6										5	3		2		4		6						6	
35 天疱瘡	17 (11)	8	17										13	4		8		6	3	17						14	3
36 表皮水疱症	1 (1)	1	1										1			1				1						1	
37 膿疱性乾癬 (汎発型)	10 (5)	5	10										6	5		2		4	4	10						8	2
38 スティーヴンス・ジョンソン症候群																											
39 中毒性表皮壊死症	2 (1)		2										2							2	2					2	
40 高安動脈炎	22 (12)	11	22										13	10		6		9	7	22						19	3
41 巨細胞性動脈炎	1 (1)		1											1					1	1						1	
42 結節性多発動脈炎	26 (15)	11	26										14	12	2	9		13	4	24	1			1		23	3
43 顕微鏡的多発血管炎	43 (25)	18	43										23	18	2	15		18	11	40		2				37	6
44 多発血管炎性肉芽腫症	6 (5)	3	6										3	3		2		4		6						5	1
45 好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	13 (4)	4	13										5	8		5		8		13						11	2
46 悪性関節リウマチ	13 (7)	5	13										9	4		4		3	6	13						13	
47 バージャー病	42 (17)	17	42										40	5		12		25	5	42						37	5
48 原発性抗リン脂質抗体症候群																											
49 全身性エリテマトーデス	228 (127)	115	227					1			1		189	45	7	89		117	23	219	2	1	2	3	1	192	36
50 皮膚筋炎/多発性筋炎	106 (50)	49	106	2	2		1						83	35	2	41		52	13	103	1		1		1	97	9
51 全身性強皮症	199 (92)	80	194		5	1	5			5			180	28	6	76		102	22	189	3		1	6	1	166	33

疾患名	相談延件数 ()内は 実人数	受給者 所持者 数	指導内容(重複可)										応接人員別					出務者別(延人員)					相談機関					相談件数			
			申請 件数	医療 機関 数	精神 科 数	福祉 関係 数	就業 支援 数	学習 支援 数	食事・ 栄養 関係 数	歯科 関係 数	患者 会 関係 数	その他 関係 数	本人 関係 数	家族 関係 数	その他 関係 数	医師 関係 数	作業 療法 士 関係 数	保健 士 関係 数	栄養 士 関係 数	事務 担当 者 関係 数	その他 関係 数	本人 ・ 家族 関係 数	医療 機関 関係 数	介護 保険 関係 数	市町村 関係 数	保健 所 関係 数	その他 関係 数		来所 相談 件数	電話 相談 件数	
160	先天性魚鱗癬																														
161	家族性良性慢性天疱瘡																														
162	類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)	9	(4)	4	9							5	4				5	3	1	9									8	1	
163	特発性後天性全身性無汗症	4	(2)	2	4							3	2				1	3		4										4	
164	眼皮膚白皮症																														
165	肥厚性皮膚骨膜炎																														
166	弾性線維性仮性黄色腫	3	(1)	1	3							3					2	1		3										2	1
167	マルファン症候群	9	(1)	1	2							8	4	5			8		1	2				7					2	7	
168	エーラス・ダンロス症候群																														
169	メンケス病																														
170	オキシビタル・ホーン症候群																														
171	ウィルソン病																														
172	低ホスファターゼ症																														
173	VATER症候群																														
174	那須・ハコフ病																														
175	ウィーバー症候群																														
176	コフィン・ローリー症候群																														
177	有馬症候群																														
178	モワット・ウィルソン症候群																														
179	ウィリアムズ症候群																														
180	ATR-X症候群																														
181	クルーゾン症候群																														
182	アベール症候群																														
183	ファイファー症候群																														
184	アントレー・ビクスラー症候群																														
185	コフィン・シリズ症候群																														
186	ロスマンド・トムソン症候群																														
187	歌舞伎症候群																														
188	多脾症候群	3	(1)	1	3							1	3					3		3										3	
189	無脾症候群																														
190	鰓耳腎症候群																														
191	ウェルナー症候群	1	(1)	1	1							1						1		1										1	
192	コケイン症候群																														
193	ブラダー・ウィリ症候群																														
194	ゾトス症候群																														
195	スーナ症候群	3	(1)		3							1	3					2	1	3									1	2	
196	ヤング・シンブソン症候群																														
197	1p36欠失症候群																														
198	4p欠失症候群																														
199	5p欠失症候群																														
200	第14番染色体父親性ダイソミー症候群																														
201	アンジェルマン症候群																														
202	スミス・マギニス症候群																														
203	22q11.2欠失症候群																														
204	エマヌエル症候群																														
205	脆弱X症候群関連疾患																														
206	脆弱X症候群																														
207	総動脈幹遺残症																														
208	修正大血管転位症																														
209	完全大血管転位症																														
210	単心室症																														
211	左心低形成症候群																														
212	三尖弁閉鎖症																														
213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症																														
214	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症																														

疾患名	相談延件数 ()内は 実人数	受給者 証所持 者数	指導内容 (重複可)																応接人員別					出務者別 (延人員)						相談契機						相談件数			
			申 等 件	医 療 件	病 状 件	精 神 的 支 援 件	福 祉 度 件	就 労 制 度 件	リ ハ ビ リ 件	食 事 養 育 件	衛 生 科 件	患 者 等 件	そ の 他 件	本 人 件	家 族 件	そ の 他 件	医 生 件	保 険 士 件	栄 養 士 件	事 務 担 当 者 件	そ の 他 件	本 人 ・ 家 族 件	医 療 機 関 件	介 護 保 険 開 連 事 業 件	市 町 村 件	保 健 所 件	そ の 他 件	来 所 の 他 件	電 話 相 談 件										
215	ファロー四徴症																																						
216	両大血管右室起始症																																						
217	エプスタイン病																																						
218	アルポート症候群																																						
219	ギャロウェイ・モワト症候群																																						
220	急速進行性糸球体腎炎	9	(6)	4	9								4	6				1	8		9															9			
221	抗糸球体基底膜腎炎																																						
222	一次性ネフローゼ症候群	53	(22)	21	53						1		38	15	2			20	20	14	51	1								1		40	13						
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	2	(2)	2	2								1	1						2		2													2				
224	紫斑病性腎炎	9	(3)	3	9								9	1					2	6	1	9													6	3			
225	先天性腎性尿崩症																																						
226	間質性膀胱炎 (ハンナ型)																																						
227	オスラー病	5	(3)	1	5	1	1					1	3	3				5			5														4	1			
228	閉塞性細気管支炎																																						
229	肺胞蛋白症 (自己免疫性又は先天性)																																						
230	肺胞低換気症候群	2	(1)	1	2									2					2		2														1	1			
231	α1-アンチトリプシン欠乏症																																						
232	カーニー複合																																						
233	ウォルフラム症候群																																						
234	ペルオキシソーム病 (副腎白質ジストロフィーを除く。)																																						
235	副甲状腺機能低下症																																						
236	偽性副甲状腺機能低下症	4	(1)	1	4								1	1	2			1		1	2	4													2	2			
237	副腎皮質刺激ホルモン不応症																																						
238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	5	(2)	2	5								1	3	1			1		4	3											2		2	3				
239	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症																																						
240	フェニルケトン尿症	6	(3)	3	6								4	2					3	3	6															6			
241	高チロシン血症1型																																						
242	高チロシン血症2型																																						
243	高チロシン血症3型																																						
244	メープルシロップ尿症																																						
245	プロピオン酸血症																																						
246	メチルマロン酸血症																																						
247	イソ吉草酸血症																																						
248	グルコーストランスポーター1欠損症																																						
249	グルタル酸血症1型																																						
250	グルタル酸血症2型																																						
251	尿素サイクル異常症																																						
252	リジン尿性蛋白不耐症																																						
253	先天性薬酸吸収不全																																						
254	ボルフィリン症																																						
255	複合カルボキシラーゼ欠損症																																						
256	筋型糖原病																																						
257	肝型糖原病																																						
258	ガラクトース-1-リン酸ウルジル トランスフェラーゼ欠損症																																						
259	レシチンコレステロールアシル トランスフェラーゼ欠損症																																						
260	システロール血症																																						
261	タンジール病																																						
262	原発性高カイロミクロン血症																																						
263	脳髄黄色腫症																																						
264	無βリボタンパク血症																																						
265	脂肪萎縮症																																						
266	家族性地中海熱																																						
267	高I g D症候群																																						
268	中條・西村症候群																																						
269	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・ アクネ症候群																																						

疾患名	相談延件数 ()内は 実人数	受給者 証所持 者数	指導内容 (重複可)																応接人員別		出務者別 (延人員)								相談契機				相談件数 電話相談				
			申請 等件	医 療 件	病 状 件	精 神 的 支 援 件	福 祉 度 件	就 業 制 度 件	リ ハ ビ リ 件	食 事 ・ 栄 養 件	歯 科 件	患 者 の 件	そ の 他 人 員 件	本 人 件	家 族 他 人 員 件	医 療 士 件	保 健 士 件	保 険 士 件	栄 養 士 件	事 務 担 当 者 件	そ の 他 人 員 件	本 人 ・ 家 族 関 連 者 件	医 療 機 関 員 件	介 護 保 険 関 連 事 業 者 件	市 町 村 の 保 健 所 他 人 員 件	そ の 他 人 員 件	来 所 の 他 人 員 件	電 話 相 談 件									
270 慢性再発性多発性骨髄炎																																					
271 強直性脊椎炎	12	(7)	7	12										12						3		7	2	12											12		
272 進行性骨化性線維異形成症																																					
273 肋骨異常を伴う先天性側弯症																																					
274 骨形成不全症																																					
275 タナトフォリック骨異形成症																																					
276 軟骨無形成症																																					
277 リンパ管腫瘍/ゴーラム病																																					
278 巨大リンパ管奇形 (頰部顔面病変)	1	(1)		1										1	1						1		1												1		
279 巨大静脈奇形 (頰部口腔咽頭びまん性病変)																																					
280 巨大動脈奇形 (頰部顔面又は四肢病変)																																					
281 クリップル・トレノナー・ウェーバー症候群	3	(1)	1	3										3	2				2		1		3											2	1		
282 先天性赤血球形成異常性貧血																																					
283 後天性赤芽球癆	2	(1)	1	2										2	2							2		2												2	
284 ダイヤモンド・ブラックファン貧血																																					
285 ファンconi貧血																																					
286 遺伝性鉄芽球性貧血																																					
287 エプスタイン症候群																																					
288 自己免疫性出血病XIII																																					
289 クロンカイト・カナダ症候群	1	(1)	1	1										1					1				1													1	
290 非特異性多発性小腸潰瘍症	1	(1)	1	1										1									1	1												1	
291 ヒルシュスブルング病 (全結腸型又は小腸型)																																					
292 総排灌腔外反症																																					
293 総排灌腔遺残																																					
294 先天性横隔膜ヘルニア																																					
295 乳幼児肝巨大血管腫																																					
296 胆道閉鎖症																																					
297 アラジール症候群																																					
298 遺伝性聾炎																																					
299 嚢胎性線維症																																					
300 IgG4関連疾患	18	(8)	5	18										16	3	2			5		10	3	16	2									14	4			
301 黄斑ジストロフィー																																					
302 レーベル遺伝性視神経症																																					
303 アッシャー症候群																																					
304 若年発症型両側性感音難聴																																					
305 湿発性内リンパ水腫																																					
306 好酸球性副鼻腔炎	19	(9)	6	19										16		3			13		5	1	16									3	15	4			
328 前眼部形成異常	1	(1)		1										1					1				1												1		
329 無虹彩症	1	(1)	1	1																	1		1												1		
スモン	7	(4)		3	5											3	4		7				3				3	1	1				1	6			
劇症肝炎	5	(2)	2	5										5	1				2		1		5												5		
先天性血液凝固因子障害	28	(16)	13	28										20	3	3			11		10	7	23			1	3	1			21		7				
その他	19	(12)	-	19										7	7	5			12		7		14	2	1		2					4		15			
不明	329	(324)	-	328										1	231	78	28			159		81	89	304	10	3	9	3					59	270			

* 受給者証所持者数とは、年度末時点での難病医療費助成制度の受給者証所持者数を計上している

表3 相談方法 (相談延件数)

	総計	面接相談	電話相談
管内計	5,377	4,032	1,345
石川中央	3,612	2,648	964
河北	1,765	1,384	381

3 訪問指導

表4 訪問指導実施状況

平成29年度（単位：件数）

疾患番号	疾患名	訪問指導 延件数 (実人数)	指導内容（重複可）													応接人員別				出務者別（延人員）				訪問指導経路					件数	
			申請	医療 ・ 服薬	病 ・ 病状	精 神 的 支 援	福 祉 制 度	就 労 ・ 就 学	リ ハ ビ リ ・ 栄 養	食 事 ・ 栄 養	歯 科	患 者 会	そ の 他	本 人	家 族	そ の 他	医 師	作 業 法	保 健 士	栄 養 士	事 務 担 当 者	そ の 他	本 人	医 療 機 関	介 護 保 険 関 連 事 業 所	市 町 村	保 健 所	そ の 他		チ ム 訪 問
	総計	64 (16)	6	52	61	41	37	11	38	40		2	55	41	37	28	1		64			1	1					61	2	28
2	筋萎縮性側索硬化症	42 (9)	4	36	40	26	24	3	31	34		2	39	22	22	22			42									41	1	16
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	16 (4)		11	16	10	9	3	7	6			14	14	13	6			16									16		11
56	パーキンソン病	4 (1)	1	4	4	4	3	4					1	4			1		4			1						3	1	1
69	後縦靭帯骨化症	1 (1)	1															1				1								
86	肺動脈性肺高血圧症	1 (1)		1	1	1	1	1					1	1	1				1									1		

4 事例検討会

表5 事例検討会

開催日時	参加者数	参加者内訳										テーマ・内容
		専門医療機関関係人	地域医療機関関係人	介護保険関係人	訪問看護ステーション関係人	市町村人	難病相談支援センター関係人	セリハビリティセンター関係人	その他の人	本人・家族関係人	保健福祉センター関係人	
平成29年9月26日 14:40~15:30	11	-	1	5	-	-	-	-	-	2	2	緊急時のルート確認。デイサービスの利用にリハビリを加え、利用時間の延長を図る。
平成29年10月31日 11:00~12:10	7	-	-	3	1	-	-	-	-	2	1	本人家族の要望についてサービスの調整及びケア内容の共有化を図る。
平成29年12月21日 15:30~16:30	15	5	-	1	2	-	-	-	2	4	1	入院中のケアを関係者で共有し、在宅療養に引き継ぐ。
平成30年1月19日 12:00~13:10	7	-	-	3	-	-	-	-	-	3	1	在宅療養のサービスについて、本人家族の意向を踏まえ、サービス計画について情報共有を図る。
平成30年3月23日 16:00~16:50	8	-	1	3	1	-	-	-	-	2	1	本人家族の状態や要望にあったサービスの調整及びケア内容の共有化を図る。

第5節 健康増進

1 健康教育

表1-1 健康教育実施状況

(平成29年度)

内容 回数・人員	感染症	再掲 エイズ	精神	難病	母子	成人・老人	栄養・健康増進	歯科保健	医事・薬事	食品衛生	環境	その他	総計	再掲
														地区衛生組織
回数(回)	14	3	32	3	7	2	22	2	5	30	2	3	122	1
延人数(人)	1,374	253	2,137	61	23	124	710	123	161	3,016	100	85	7,914	64

表1-2 コミュニティFM局「えふえむ・エヌ・ワン」出演状況(毎月第3水曜日)

年 月	テ ー マ
平成29年 4月	いしかわヘルシー&デリシャスメニュー
5月	働く世代の健康づくり
6月	薬物乱用防止
7月	産業廃棄物について
8月	食品衛生
9月	心の健康(自殺予防)
10月	薬の正しい使い方
11月	エイズ予防
12月	感染症予防(ノロウイルス・インフルエンザ)
平成30年 1月	健康経営
2月	ペストコントロール
3月	メンタルヘルス

2 栄養改善

(1) 個別指導（巡回指導）

表1 特定給食施設等栄養士等配置状況及び指導状況

(平成29年度)

施設区分		管理栄養士のみの施設				管理栄養士・栄養士どちらもいる施設					栄養士のみの施設				栄養士無施設			合計				
		施設数	指導数	指導率(%)	管理栄養士数	施設数	指導数	指導率(%)	管理栄養士数	栄養士数	施設数	指導数	指導率(%)	栄養士数	施設数	指導数	指導率(%)	施設数	指導数	指導率(%)	管理栄養士数	栄養士数
指定施設	学校					1	1	100.0	2	3								1	1	100.0	2	3
	病院					3	3	100.0	29	6								3	3	100.0	29	6
	介護老人保健施設																					
	老人福祉施設																					
	児童福祉施設																					
	社会福祉施設																					
	事業所					1	1	100.0	1	2								1	1	100.0	1	2
	寄宿舎																					
	矯正施設																					
	自衛隊																					
一般給食センター					1			1	5								1			1	5	
その他																						
計					6	5	83.3	33	16								6	5	83.3	33	16	
特定給食施設 1日300食以上又は 1日70食以上又は 1日150食以上又は 1日200食以上又は 1日250食以上又は 1日300食以上又は その他	学校	8	2	25.0	9	2	1	50.0	2	3	10	6	60.0	11	8	6	75.0	28	15	53.6	11	14
	病院																					
	介護老人保健施設																					
	老人福祉施設																					
	児童福祉施設																					
	社会福祉施設																					
	事業所										2	2	100.0	2	2	2	100.0	4	4	100.0		2
	寄宿舎																					
	矯正施設																					
	自衛隊																					
一般給食センター										3			5				3				5	
その他																						
計	8	2	25.0	9	2	1	50.0	2	3	15	8	53.3	18	10	8	80.0	35	19	54.3	11	21	
1日1200食以上又は 1日1500食以上又は 1日2000食以上又は 1日2500食以上又は 1日3000食以上又は その他	学校	4	2	50.0	6	2	1	50.0	2	2	5			9	13	2	15.4	24	5	20.8	8	11
	病院	1	1	100.0	3	4	4	100.0	13	15								5	5	100.0	16	15
	介護老人保健施設	1	1	100.0	2	3			5	5								4	1	25.0	7	5
	老人福祉施設	2	1	50.0	2	11	2	18.2	16	17	1			3				14	3	21.4	18	20
	児童福祉施設	3	2	66.7	4	3	1	33.3	3	5	19	5	26.3	27	29	8	27.6	54	16	29.6	7	32
	社会福祉施設																					
	事業所										3	1	33.3	3	4			7	1	14.3		3
	寄宿舎										1			2				1				2
	矯正施設																					
	自衛隊																					
一般給食センター																						
その他										1			3				1				3	
計	11	7	63.6	17	23	8	34.8	39	44	30	6	20.0	47	46	10	21.7	110	31	28.2	56	91	
小規模特定給食施設等	学校														6	1		6	1	16.7		
	病院	2	2	100.0	6	4	4	100.0	5	7								6	6	100.0	11	7
	介護老人保健施設	1			1	1			2	2								2			3	2
	老人福祉施設	2			2	4	1	25.0	5	9	13	3	23.1	15	10	4	40.0	29	8	27.6	7	24
	児童福祉施設	2	1	50.0	2						4	2	50.0	5	11	6	54.5	17	9	52.9	2	5
	社会福祉施設					1			1	3	5	1	20.0	5				6	1	16.7	1	8
	事業所	1	1	100.0	1	1			1	5					6	3	50.0	8	4	50.0	2	5
	寄宿舎														1			1				
	矯正施設																					
	自衛隊																					
一般給食センター																						
その他	2			3	2			3	2	6	2	33.3	8	9	3	33.3	19	5	50.0	6	10	
計	10	4	40.0	15	13	5	38.5	17	28	28	8	28.6	33	43	17	39.5	94	34	36.2	32	61	
総計	29	13	44.8	41	44	19	43.2	91	91	73	22	30.1	98	99	35	35.4	245	89	36.3	132	189	

*管理栄養士又は栄養士は、常勤職員であるものを計上。

*給食形態の直営又は委託の別を問わず、当該施設に管理栄養士又は栄養士が配置されている場合は、その員数を計上。

3 健康増進

(1) 健康づくり

ア 地区組織への支援

- ① 石川中央食生活改善推進協議会総会及び研修会（平成 29 年 4 月 21 日、参加者 75 人）
- ② 石川中央食生活改善推進協議会研修会（平成 29 年 11 月 22 日、参加者 71 人）
- ③ 石川中央食生活改善推進協議会役員会（年 4 回、参加者延べ 22 人）

イ 50 代からの足腰強化推進事業

(ア) 出前講座

- ①②サンコー企画株式会社（参加者計 34 人）

日時：平成 29 年 8 月 23 日及び 30 日 講師：健康運動指導士 大崎正則 氏

- ③ 石川中央食生活改善推進協議会（参加者 71 名）

日時：平成 29 年 11 月 22 日 講師：健康運動指導士 大崎正則 氏

(イ) 健診会場でのロコモ予防普及事業

- ①富樫苑（参加者 テスト 36 人 チラシ 24 人） 日時：平成 29 年 9 月 27 日

講師：健康運動指導士 竹井早葉子 氏

ウ 禁煙支援等普及事業

(ア) 禁煙セミナー

- ① かほく市立外日角小学校 6 年生と教諭約 80 名 平成 29 年 11 月 24 日

内容：小学校 6 年生の健康意識啓発事業（健康づくり教室）

- ② 白山市立鳥越小学校 6 年生と教諭約 21 名 平成 29 年 12 月 1 日

内容：小学校 6 年生の健康意識啓発事業（健康づくり教室）

エ 働く世代の健康応援事業

表 1 健康づくり優良企業（知事表彰）

（平成 29 年度）

企業名	取組内容
株式会社 笠間製本印刷	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期健診受診率、がん検診（胃・肺・大腸）受診率 100%。 また有所見者には産業医が面談し、医療機関の受診や保健指導を勧めている。 ・ 食堂に手軽に購入でき、昼食や残業時の補食に利用できる健康に配慮した総菜を配置している（会社が費用を一部負担している）。 ・ インフルエンザの予防接種を会社が全額負担して実施している。 ・ 十数年以上前から朝礼前にラジオ体操を実施している。
創屋株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・ 就業規則に健診に関する定めがあり、従業員が健診を受けやすい環境を整えるとともに、有所見者に対して精密検査、特定保健指導の受診を勧めている。

	<ul style="list-style-type: none"> ・健診受診率、特定保健指導実施率、がん検診（胃・肺・大腸）受診率100%。 ・1人1品手作りのおかずを持ち寄り、従業員間の親睦を深める「持ち寄りランチ」を実施している。 ・週1回「運動の日」を設定している。
特例認定 特定非営利活動法人 プウブ	<ul style="list-style-type: none"> ・毎朝、社内全体で「みんなの体操」を実施している。 ・保健所と連携して、健康づくりに関する出前講座を開催している。 ・歯科衛生士による口と健康のむし歯・歯周病予防のためのブラッシング方法についての出前講座を実施した。 ・事業所に血圧計・体組成計を設置し、毎日モニタリングしている。 ・ランチメニューに約500キロカロリー、塩分控えめの料理を提供。 ランチスープの塩分測定を行い減塩の意識付けを行う
サンコー企画 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・健診を年2回実施。年代別に健診内容を拡充し、有所見者へのフォローを積極的に実施しており、高い健診受診率、保健指導実施率（ともに100%）につながっている。 ・毎年、熱中症予防研修を実施。 ・同好会を設け、ウォーキングやマラソン大会へ参加している。 ・従業員自らが目標を掲げ、万歩計や活動量計を活用し、事業所内で楽しく競い合いながら健康づくりに取り組んでいる。目標を達成した者や健診結果が優れた者には、表彰を行っている。

表2 健康づくりに取り組む企業等への支援状況

企業名	主な支援の内容	日時	参加人数
株式会社 ワイズ	糖尿病と食事のとり方	H29. 5. 17	14名
軽費老人ホーム 石川県百々鶴荘	熱中症予防と高齢者の食事について	H29. 6. 28	約70名
石川農林安全対策協議会	高齢労働者に対する健康管理	H29. 6. 29	約100名
サンコー企画株式会社	脂質異常症の予防 ロコモティブシンドローム予防 栄養バランスについて	H29. 8. 23 H29. 8. 30	約50名
株式会社オハラ	健康診断結果の振り返り 食生活と塩分摂取について	H29. 12. 2	46名
特例認定特定非営利活動法人 プウブ	女性の健康づくり (がん・貧血予防)	H29. 12. 15	7名

オ 「健康づくり応援の店」 推進事業

表3 「健康づくり応援の店」 登録店舗

(平成 29 年度)

市町	登録数	登録店舗名
かほく市	7	ぐりるいこい、炭火焼肉大翔苑、レストランカチャーナ、ぶどうの木、 (社) 四恩会ライフクリエートかほく喫茶「ハニーホーム」、カフェ パレット、 心の市場、ごっつお庵 土田屋、サブウェイイオンモールかほく店
白山市	9	福喜寿司、北山惣菜、河内地場産業センター、食彩館せせらぎ、お菓子の工房クルトン、 焼肉とカラオケ 2000 ねん、すしめんや Koyomi、おそば屋 小幸、カフェブアップ
野々市市	3	ベトナム屋台めしムサク、カレーハウス Cook、サブウェイ野々市若松店
津幡町	1	GRILL せど
内灘町	3	和乃食はねや、インド料理るびなばいざべい、はづ貴
合計	23	

(2) 食育の推進

- ① 地域版食育推進計画 4 団体
- ② 子ども食育応援団 3 団体
- ③ いしかわ食育手伝い隊

表4 いしかわ食育手伝い隊（団体）

団体名	所在地	協力内容
生活協同組合コープいしかわ	白山市	講師派遣、調理体験
石川県酪農業協同組合	白山市	酪農体験、牛乳の生産過程の見学
白山市食生活改善推進協議会松任支部	白山市	講師派遣、調理体験
白山市食生活改善推進協議会美川支部	白山市	講師派遣、調理体験
徳光野菜婦人部	白山市	田畑の提供、栽培・収穫体験、調理体験、講師派遣、食育機材の貸出・提供
伝承料理てんばの会	白山市	田畑の提供、栽培・収穫体験、講師派遣、調理体験
多福かぼちゃ友の会	白山市	田畑の提供、栽培・収穫体験、講師派遣、調理体験
御手洗アグリ塾	白山市	田畑の提供、栽培・収穫体験、調理体験
御手洗地区社会福祉協議会	白山市	調理体験
御手洗子ども会	白山市	田畑の提供、栽培・収穫体験、漁業体験、調理体験
白山農業協同組合	白山市	調理体験
株式会社ヤクルト北陸	野々市市	講師派遣、食育講座等の開催
JA 金沢市青壮年部	金沢市	食育講座等の開催
石川県保険医協会	金沢市	講師派遣、食育講座等の開催
ミッション食育グループ	金沢市	調理体験支援、食育講座の開催
大塚製菓株式会社	金沢市	食育講座の開催
石川県漁業協同組合	金沢市	講師派遣、食育講座の開催

表5 いしかわ食育手伝い隊（個人）

氏名	所在地	協力内容	氏名	所在地	協力内容
A さん	白山市	講師派遣、調理体験	E さん	内灘町	調理体験
B さん	白山市	食育講座の開催	F さん	金沢市	調理体験の支援、食育講座の開催
C さん	白山市	魚料理の調理体験	G さん	津幡町	田畑の提供や栽培、収穫体験支援
D さん	津幡町	田畑の提供、栽培・収穫体験	H さん	津幡町	田畑の提供や栽培、収穫体験支援

第6節 骨髄バンク

白血病、重症再生不良貧血など血液の病気は非常に治りにくい病気であるが、「骨髄移植」により多くの患者が健康を取り戻せるようになった。

骨髄移植を行うためには、患者と骨髄提供者（ドナー）との白血球の型（HLA）が一致しなければならないが、このHLAが一致する確率は非常に小さく（非血縁者間では数百人から数万人に1人の割合）、一般の方々の善意により多くの方にドナー登録をしていただくことが必要になっている。

骨髄バンクでは、当面の目標として、全国で30万人のドナー登録を目指してきたが、平成20年3月末に全国目標を達成した。

目標は達成したが、今後もできるだけ多くの方に登録していただくため、当保健福祉センターにおいても骨髄バンク相談や、移動献血会場でのドナー登録受付を実施していく。

表1 骨髄提供希望者（ドナー）登録状況

(人)

年度	骨髄バンク相談	移動献血（併行）	休日集団登録 （白山市健康まつり）	計
平成19年度	6	53	1	60
平成20年度	2	50	8	60
平成21年度	3	37	11	51
平成22年度	1	68	3	72
平成23年度	—	62	—	62
平成24年度	—	4	4	8
平成25年度	1	7	—	8
平成26年度	—	—	—	—
平成27年度	—	—	3	3
平成28年度	—	2	1	3
平成29年度	—	22	4	26
累計登録者数 (平成29年3月末現在)	972人			

第7節 被爆者健康診断

健康診断は、視診・問診・聴診・打診及び触診による検査、CRP検査、血球数計算、血色素検査、尿検査、血圧測定を行っている。また、医師が必要と認めた場合はAST、ALT及びγ-GTP検査法による肝臓機能検査、ヘモグロビンA1c検査を行っている。

当所の健康診断で要精検と判定された者については、県健康福祉部健康推進課が精密検査を実施する。

表1 被爆者健康診断実施状況

(平成29年度)

会 場	対象者数	実施日	受診者数	判 定		
				異常なし	要治療 継続	再検査
石川中央保健福祉センター	8	6月22日(木)	2	1	—	1
	8	11月16日(木)	2	2	—	—
河北地域センター	5	6月22日(木)	—	—	—	—
	5	11月16日(木)	—	—	—	—

第8節 アスベスト（健康相談・救済）

石綿を原因とする中皮腫、肺がんについては、石綿に暴露してから30～40年という非常に長い期間を経て発病することや、石綿が長期間にわたってわが国の経済活動全般に幅広くかつ大量に使用されてきたこと等から、個々の健康被害の原因者を特定することが困難であり、一端発症した場合には、多くの方が1,2年で亡くなられるのが実態である。

石綿による健康被害の救済制度は、石綿による健康被害の特殊性にかんがみ、石綿による健康被害を受けられた方及びそのご遺族の方で、労災補償等の対象とならない方に対し救済を図ることを目的として、「石綿による健康被害の救済に関する法律」（平成18年2月に制定）に基づき創設された。

当保健所でも救済給付受付や健康相談に応じている。

表1 石綿に係る救済給付の認定申請状況 (人)

年度		療養手当請求	特別遺族 弔慰金請求	合計申請件数	相談件数
平成20年度	石川中央	—	—	1	1
	河北地域センター	1	—	1	13
平成21年度	石川中央	1	1	2	5
	河北地域センター	1	—	1	1
平成22年度	石川中央	2	—	2	9
	河北地域センター	—	—	—	2
平成23年度	石川中央	1	—	1	1
	河北地域センター	—	—	—	—
平成24年度	石川中央	—	—	—	1
	河北地域センター	—	—	—	—
平成25年度	石川中央	—	—	—	—
	河北地域センター	—	—	—	—
平成26年度	石川中央	—	—	—	—
	河北地域センター	—	—	—	—
平成27年度	石川中央	—	—	—	—
	河北地域センター	—	—	—	—
平成28年度	石川中央	—	—	—	—
	河北地域センター	—	—	—	—
平成29年度	石川中央	—	—	—	—
	河北地域センター	—	—	—	—